

## 職員による自己評価

実施：令和5年3月 回答6名

**A環境面**

1. 訓練室等スペース  
83%確保されているとの評価だった。
2. 職員の配置数  
83%が適切であるという評価だった。
3. 設備においてバリアフリー化の配慮  
67%適切であるという評価だった。

**B業務改善**

4. 業務改善を進めるための参画  
100%が評価していた。
5. 保護者の意向を把握し業務改善につなげているか  
100%の評価だった。
6. 自己評価結果の公開  
100%が適切に公開しているという評価だった。
7. 外部評価について、  
100%が外部からの評価を業務改善につなげていると評価している。
8. 研修の機会確保  
100%が評価しており、研修により質の向上を図っている評価を得た。

**C適切な支援の提供**

9. 客観的分析による個別支援計画の作成  
100%が適切にできているとの評価だった。
10. 標準化されたアセスメントツールの使用  
100%が使用できていると評価している。
11. 活動プログラムの立案  
100%がチームで行うことが出来ていると評価している。
12. 活動プログラムの工夫  
100%が固定化しないよう工夫していると評価している。
13. 課題設定に応じた支援内容  
100%が出来ていると評価している。
14. 子どもの状況に応じた支援計画の作成  
100%が出来ていると評価している。

## 保護者による評価

実施：令和5年3月 回答24名 未回答3名

**A環境面**

1. 活動のスペース確保  
87%確保されているとの評価だった。
2. 職員の専門性  
96%が適切であるという評価を得られた。
3. 設備  
82%がバリアフリー化の配慮がされていると評価していた。

**B児童への支援内容**

4. 個別支援計画作成  
100%客観的に作成され分かりやすく説明されているという評価だった。
5. 活動プログラムの工夫  
91%工夫されているという評価だった。

**C事業所からの情報発信**

6. 利用者負担や支援内容の説明  
100%丁寧な説明がなされたという評価であった。
7. 子どもの状況や発達課題での保護者との共通理解  
100%できている評価であった。
8. 保護者面談や育児相談の支援  
100%が適切に行われているという評価であった。
9. 保護者会など保護者同士の連携  
91%できている評価であった。開設当初より定期的に保護者会を開催した結果と考えられる。
10. 苦情に対する対応  
82%が適切に対応していると回答している。わからないという回答が17%いるため周知徹底が課題として考えられる。
11. 意思疎通や情報伝達のための配慮  
100%が適切であると評価している。
12. 情報発信について  
100%が適切であると評価している。
  - ・放課後教室においては毎月プログラム表を発行し、コドモンにて連絡を密にしていた結果と捉える。
  - ・個人情報においては、95%は十分に注意しているという評価であった。

15. 支援開始前の打ち合わせ  
100%が出来ていると評価している。
16. 支援終了時の振り返り  
100%が出来ていると評価している。
17. 記録の徹底、支援の検証・改善  
100%が出来ていると評価している。
18. 定期的なモニタリングによる個別支援計画の見直し  
100%が出来ていると評価している。
19. ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせた支援  
100%が出来ていると評価している。

#### **D 関係機関と保護者との連携**

20. 相談支援のサービス担当会議への参画  
100%が適切な人材が参画していると評価している。
21. 学校との情報共有、連絡調整  
100%が適切に行っていると評価している。
22. 医療的ケアの子どもの受け入れ、主治医との連携体制  
100%が適切にできていると評価している。  
これば医的ケア児が当事業所にいないことが関係していると考えられる評価である。
23. 就学前に利用していた幼稚園や保育園など、発達支援事業所との情報共有と相互理解  
100%が出来ていると評価している。
24. 事業所を移行するときの情報提供  
100%が出来ていると評価している。
25. 専門機関との連携や助言・研修の活用  
100%が出来ていると評価している。
26. 地域自立支援協議会等への参加  
100%が出来ていると評価している。
27. 利用者に関する保護者との共通理解  
100%が出来ていると評価している。
28. ペアレントトレーニング等の保護者支援  
83%が出来ていると評価している。

#### **D 非常対応**

14. 緊急時対応、防犯、感染症対応について、  
86%が適切に対応していると評価している。
15. 非常災害の訓練  
91%が適切に行われていると評価している。

#### **E 満足度**

16. 通所を楽しみにしている  
評価は 82%であった。じょいふるは利用者の半分が学習支援のためであると考えられる。
17. 支援への満足  
評価は 100%であった。保護者の支援に対する満足度は非常に高い。

### E 保護者への説明責任

29. 運営規定、支援内容、利用者負担額の説明  
100%が丁寧な説明を行っているという評価がある。

30. 保護者からの相談対応の支援  
83%が出来ているという評価している。

31. 保護者同士の連携の支援  
100%が出来ているという評価している。本アンケートの中で一番低い結果となった。これは昨今の新型コロナウイルス感染拡大防止の観点による、イベント等の自粛も関係していると考えられる。

### 事業所内での分析

#### 【共通点】

**環境面：**職員の専門性、スペースの確保についてはともに高い評価が多かった。施設のバリアフリー化については、保護者に説明不十分などがあると考えている。

**児童への支援内容：**職員・保護者様ともに評価が高い内容が多かった。保護者様からは個別支援、集団支援など子どもの特性に合わせたプログラムや親御さんへの丁寧な対応を評価していただく意見が多かった。

**事業所からの情報発信：**職員・保護者も評価が高い、面談や保護者同士の交流が多く作れたことへの評価、また、今後もそのような機会を持ちたいというニーズが高かった。新型コロナウイルスの終息につれて、面談、集団での保護者会を開始した影響であると考えられる。

**非常対応：**大多数が適切に情報共有出来ているという評価している。一方で学習支援時の避難訓練などは1時間という滞在時間も、必要性をそこまで感じていないという意見も見受けられた。

#### 【相違点】

**環境面：**活動のスペースは職員が思っているよりも十分確保できているという評価している保護者様が多いことが分かった。

**児童への支援内容：**相違点は特に見受けられなかった。

### 分析・検討してみて…

#### 事業所の強み

- ・職員に専門性がある。
- ・適切なアセスメントを行い客観的に分析し計画作成している。
- ・医療、学校、家庭や他機関（療育センター、児童相談所、区行政など）との連携が実践的に行なっている。
- ・法人内に保育所等訪問支援があり、学校での問題行動にも連携対応できる。
- ・看護師、教員などの有資格者がいる事業所である。

#### 事業所の改善点

- ・苦情対応などの対応方針を契約時のみでなく定期的に告知する機会を増やすことで、保護者の周知徹底を促す。
- ・非常対応においては、学習支援中の避難訓練は回数も少なく、体験できていない子どももいた。

## 事業所の改善への取り組み

### 環境面：

- ① バリアフリー化の配慮を確認していただける機会を設けるため、年に1度施設見学会を開催する。

### 支援内容：

- ① 子どもや保護者の要望を話し合いながら取り入れ、活動プログラムの工夫を図る。
- ② 連絡ノートへの工夫（活動内容が分かり、子どもの様子が読んで分かる）を図る。
- ③ 苦情対応のスタッフ間の手順の理解と丁寧な対応を学び実践していく。
- ④ 保護者とのコミュニケーションをとっていく。育児の不安に気づき、職員が育児や相談の面談を実施していく。

### 情報発信：

- ① 保護者会、談話会、交流会を定期的に開始する計画を立案し、今後も継続的に実施する。

### 非常対応：

- ① 緊急時対応マニュアル、防犯、感染症対応マニュアル策定、保護者への説明や周知を徹底する。
- ② 災害時の訓練会の年4回の実施を放課後教室のみにならないよう個別支援、学習支援の場でも行う。

### その他：

業務改善において、非常勤や常勤の職員の共通理解を図り、温度差が起こらないように人材育成をし、問題が起こらないように業務の改善を図る。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

保護者の方から評価を受けることで、改めて当事業所の強みや改善点を知ることが出来ました。職員と保護者の相違点はあまりありませんでした。職員は利用者様のことを理解し保護者の方へ伝える工夫や努力を継続した結果、保護者様との信頼関係が築けていると確認することができました。事業所の組織やシステム作りなど弱みの部分を踏まえて改善を図り、子どもや保護者の方々と共に健康的な生活が送れるよう療育支援を目指していこうと再認識しました。